

教師と学校を支える 学びあうコミュニティを培う

実践研究ラウンドテーブルin静岡2015

2015.11.23 (Mon) 10:00~16:00〈AM9:30受付開始〉
ホテルアソシア静岡4階「カトレア」(JR静岡駅北口徒歩1分)

教育をふり返し
未来へつなぐ

ラウンドテーブルとは
子どもの学びを支える教師や地域住民や学生らが
経験や知恵を交流しあいながら学びあう場です
子どもの学びにかかわるおとなたちが
所属や地域を超えて出会い
豊かな関係性を編みながら
取り組んできた実践を語り聴きあうことをとおして
「これから」を展望することにつなげていきます

21世紀型能力とESD

学校段階間の接続

学びのセーフティネット

チーム学校

カリキュラム・マネジメント

コミュニティ・スクール

教育委員会改革

教職大学院

教員養成の高度化

Designed by Yamaguchi

〈主催〉 静岡大学教育学研究科附属教育養成・研修高度化推進センター、静岡大学教育学部
お問い合わせ先: ekoudoka@ipc.shizuoka.ac.jp

〈共催〉 福井大学教職大学院/教師教育改革コラボレーション

【後援】 静岡県教育委員会/静岡市教育委員会/浜松市教育委員会

■ プログラム

- 10:00~10:20 オープニングセッション
- 10:20~11:00 ミニ講演「『チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について』
(チームとしての学校・教職員の在り方に関する作業部会 中間まとめ)の背景と展望」藤原文雄氏(国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官)
- 11:10~12:30 ラウンドテーブル報告Ⅰ(自己紹介10分、報告40分、意見交換30分)
- 12:30~13:30 昼食
- 13:30~14:40 ラウンドテーブル報告Ⅱ(報告40分、意見交換30分)
- 14:50~15:50 ミニシンポジウム「‘Act Globally, Nationally & Locally’を志向した教員養成の高度化をめざして——実践研究ラウンドテーブル in 静岡 3年間の軌跡」
<シンポジスト>
・梅澤収氏(静岡大学教育学研究科附属教員養成・研修高度化推進センター長、静岡大学教育学部前学部長)
・松木健一氏(福井大学教職大学院教授)
- 15:50~16:00 クロージングセッション

☆ラウンドテーブル

少人数のグループ(7名程度)で、関係性を編みつつ、実践を語り聴き、学びあいます。

- ・年齢や所属や立場が異なる人びととの学びあいを、実りあるものにするためには、お互いを尊重して参加することが大切です。
- ・途中参加や退出は、できる限りお控えください。

■ お申し込み

- ・静岡大学教育学研究科附属教員養成・研修高度化推進センターのホームページ(<http://www.ed.shizuoka.ac.jp/koudoka/>)より、お申し込みください。
- ・定員は40名です(先着順です)。

■ そのほか

- ・会場には昼食をお持ち込みいただけません。お弁当を実費(1000円)でご用意いたします。ご希望の方はお申し込み時に申請をお願いいたします(当日のお申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください)。
- ・会場周辺には飲食店がありますので、外食も可能です。
- ・お申し込み後、やむを得ない事情でご参加が難しくなってしまった場合は、ご連絡をお願いいたします(連絡先: ekoudoka@ipc.shizuoka.ac.jp)。
- ・会場の住所は静岡市葵区黒金町56です。